

災害防止研究所 発足準備会20180731 議事録

○参加者

吉田明生 里雅之 佐藤晃 大西清 増野華菜子 佐藤慶太 江口亮 佐々木宏
渡邊宏 宮岡隆 吉田卓生 名取禎（12名）

○自己紹介

- 吉田理事長からプロジェクト設立趣旨説明（資料参照）。
役員と事務局が同じ志を持って一枚岩でやっていけるよう。
企業を巻き込んだ啓発活動。

○当初の活動

- ・ 講演
- ・ コンサルティング等

○それぞれがこのプロジェクトでできること

・ 里雅之

イベントを通じた防災の啓蒙活動をやっていきたい。
オリックスに、京セラドームのホールで防災関係の有料コンテンツのイベントを企画提出予定。
大江戸温泉物語（全国30カ所）でのイベント他、ハウステンポスや阪急デパートなどで5～10歳くらいの子どもが楽しんで学べるイベントを考案したい。

・ 佐藤晃

会の活動が進んで行く中で自分の得意な分野で協力したい。

・ 大西

災害時の初動にドローンが一番役に立つ。
暴風でも飛ばせる技術がある。
国が自治体と消防にドローンを配っている。しかし、扱える人材がない。
防災に特化したドローンパイロットの講習を企画し、防災士のようなドローンパイロットの資格認証制度を作り、認定料を法人の活動経費として恒常的な収入獲得手段とする案はどうか。
（防災士の免許 講習2日間6万円）

・ 増野華菜子

SDGsの実現は国が非常に力を入れていて、非常に幅広い分野に助成金を出しているの、活用できる可能性がある。

SDGsで掲げられている目標では、強靱なインフラ作りや住み続けられる街作りなどは直接、防災に関連する。

省庁や業界の縦割りの垣根を越した活動をし、そのプロセスを世界へ配信していくことに意義がある。

・ 佐藤慶太

忍者を使ったコンテンツ（現行継続中のビジネス）を制作していて、日本人による日本人のためのサバイバルのストーリーを作り出版、アニメ化を目指す。

例えば、『一人一人が強くなる』『強くなろうニッポンキャンペーン』などのキャッチで、共感をつかむことが必要。

これまでも様々な企画を企業に提案してきた。例えば、日清食品との話で、防災をテーマにした企画があった。カップ麺形の防災バッグだったが、最後に社長にひっくり返された。

企業トップで小さい子どもがいる人にアプローチするのも良いだろう。

防災グッズの基準を作り、安全認証のSDマークと同じように、社団法人が認証マークを作って付与するのも一つのアイデアとしてある。

・ 江口亮

有事の時の航空管制は規定がなく、誰も手をつけていない分野になる。ドローンに対する航空法のアドバイスなどをしていきたい。

・ 佐々木宏

大阪の地震の教訓として、流通の麻痺、ライフラインのストップ、移動の困難などの問題が発生した。LINEとツイッターから素早く情報を入手した若い人たちは、交通が麻痺する隙間を縫って、迅速に行動できたが、LINEとツイッターを使えない多くの人たちは、帰宅難民になった。

正確な情報をいかに早く取るか、が分かれ道だった。

食料では、調理済み冷凍食品の備蓄が主流になりつつある。

老人と食品をどうするか？透析患者、動けなくなった人をどうするか？などの課題は多い。

・ 渡辺宏

社団法人が継続的に活動するためには、まずは収益事業、ビジネスモデルを見つけることが最も重要である。

・ 宮岡隆

保業界は保険を売るための入口として、最も重要なリスク評価をリスクコンサルティングの子会社を使っていて、本社ではやっていない。

防災に対する関心は高いので、関心のあるところに咬みこんで、そこへのコンサルティングをするのは、可能性がある。横並び意識の強い業界なのでまずはどこかの企業と提携できると、可能性が広がる。

このプロジェクトがなぜ今大切なのか？他の団体との差別化、違いをいかにアピールできるか？が課題だ。

学者の団体では駄目だし、理想や大義と、利益追求とのバランスが必要。

・吉田卓生

病院や老人ホームなど人を預かる施設は災害に対するニーズは高いが、それを建設する建設会社にそのスキルがない。

施設に対してヒヤリングしてニーズを聞き取りながら、仕事をしているが、防災に関する基本的な知識が欠けており、防災意識高揚の必要性は大きい。

災害時、重機に対するニーズは高いが、リースで運用しているため、要請があっても即応できず、市役所と同レベルの対応力しかないのが現状。

・名取禎

防災のHOW TO 動画の作成、テレビにプロジェクトの活動を取り上げてもらう、広報作業、HPやSNSを使った啓蒙活動等がある。

○最後に。

防災に関心がある人を是非紹介してもらいたい。

この団体でやれること、アイデアを次回までに、さらに具体的に考えてもらいたい。

次回、8月28日（火）16時～

場所 ウッドオフィス 5階会議室

以上